



大介護時代を 乗り越える

女性が介護する時代の終焉?

日本の65歳以上1人に対する現役世代比率は、平成27(2015)年は2.3人でしたが、令和47(2065)年には1.3人になると予想され、誰が高齢者の介護を担うのかという問題は、もはや他人事ではありません。

同居している親の介護・近居や遠居の親の介護・障がいがある人の介護・配偶者の介護・自分自身の介護問題などケースが多様化し、夫・息子・介護職・地域の人なども担い手とならざるを得ません。

あらゆる人の生活に介護に関わる時代を、どう乗り越えるのか。講師の話や参加者も交えた意見交換をとおして、考えてみませんか。

2020年

2月15日(土)

14:00~16:00

参加無料

講師：大塚陽子

(立命館大学政策科学部教授)

場所：すてっぷ セミナー室1 (エトレ豊中ビル5階)**対象：テーマに関心のある人ならどなたでも****定員：30人 (先着順)****申込み：電話、FAX、Webフォーム、来館で受付****一時保育：2月7日(金)までに、要事前申込。**

1歳~小学3年生の子ども1人につき550円(税込)



昨年10月5日のシンポジウムでは伝えきれなかったことをお話します。参加された方も、そうでない方も、ぜひ一緒に考えましょう！

<講師プロフィール> 立命館大学政策科学部教授。博士号(社会学)を取得後、日本学術振興会によるデンマーク国立社会研究所への2年間の派遣を経て、2003年度より現職。専門は福祉政策、ジェンダー論。主な研究業績として、『ジェンダー史叢書第6巻経済と消費社会』(共著、明石書店、2009年)、『北欧福祉国家は持続可能か—多元性と政策協調のゆくえ』(監訳、ミネルヴァ書房、2017年)等がある。

2019年10月5日の公開シンポジウム「人生100年時代 だれとどう生きますか」(主催：すてっぷ、国際交流センター)において講師(「介護労働のグローバル化時代における脱家族化と共生社会」)を務めた

主催：とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ

(指定管理者) 一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団

申込み・問合せは すてっぷ まで <水曜休館>

〒560-0026 豊中市玉井町1-1-1-501

電話：06-6844-9773

FAX：06-6844-9706

メール：kouza@toyonaka-step.jp

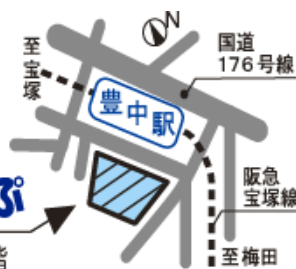
<http://www.toyonaka-step.jp/>

申込みWebフォーム

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/f54797f4648375>

とよなかすてっぷ

エトレ豊中ビル・5階



申込み用紙

FAX送信先:06(6844)9706

※FAX送信された方には、担当者より受信確認の電話をいたします。
送信から1週間以上電話がない場合は、お手数ですが再度お問合せください。



講座名	大介護時代を乗り越える～女性が介護する時代の終焉？				
日時・会場	2020年2月15日(土) 14:00～16:00 すてっぷ セミナー室1				
(ふりがな) 名前		年齢	歳代	すてっぷ 会員番号	
住所	〒				
電話番号 FAX(あれば)		メール アドレス	@toyonaka-step.jp のメールを受信できるよう迷惑メール等の設定解除をお願いします。		
★提供された個人情報は、すてっぷ主催事業の運営や募集案内の目的においてのみ使用し、他の目的には一切使用しません。 ★豊中市内在住等を問わず、どなたでもお申し込みいただけます。 ★申込後にキャンセルされる場合は、必ずご連絡ください。					
一時保育を申込み場合は、以下もご記入ください。					
★一時保育料：子ども1人につき550円(税込) 講座当日の受付時に、現金でお支払いください。 ★保育申込締切：2020年2月7日(金) ★持ち物：手拭きタオル、着替え、お茶。 持ち物にはすべて記名をお願いします。					
(ふりがな) 子どものなまえ		女・男	年齢	歳	ヶ月
一時保育の 経験	はじめて	・	すてっぷの保育は	はじめて	・ 経験済み
アレルギーの 有無	あり・なし ありの場合()	おむつ トイレ	おむつを(している・していない) トイレを(いえる・いえない)		